

令和7年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	奥信濃登山道整備プロジェクト
事業主体 (連絡先)	奥信濃 100 実行委員会 長野県下高井郡木島平村上木島 3100-5 Tel:0269-82-4141
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,067,876 円 (うち支援金: 1,654,000 円)

事業内容

本事業では、地域住民及び「奥信濃 100」参加者・ファンと連携した新たな登山道整備体制の構築を目指し、次の取組を実施した。

1. 登山道整備団体の Web サイト及びロゴを制作
2. 近自然工法による登山道整備研修を実施
3. 登山道整備に必要な備品を購入
4. 動画及び写真により奥信濃エリアの魅力を発信

これらの取組を通じて、地域と来訪者が協働する登山道整備の仕組みづくりを進めるとともに、イベント収益の活用や参加者との継続的な関係づくりにより、補助事業終了後も持続可能な管理体制の確立を目指した。



【登山道整備研修】

【目標・ねらい】

- ① 協働による登山道整備体制構築
- ② 担い手の育成と基盤整備
- ③ 認知向上と関係人口の拡大

事業効果

- ① 登山道整備を年間 44 回実施し、延べ 236 名が参加した。村外参加者の割合は 40%であり、地域内外が協働する登山道整備体制づくりが進んだ。
- ② 近自然工法を学ぶ研修を 3 回(6 日間)実施し、整備に必要な知識と技術の習得を進めた。また、会員数は 28 名となり、継続的な活動を支える基盤整備につながった。
- ③ Web サイトや動画・写真による情報発信を通じて、活動の周知と奥信濃エリアの魅力発信を行い、地域外からの関心や参加の拡大につながった。

※自己評価 【 A 】

【理由】

協働による登山道整備体制の構築、担い手の育成、認知向上と関係人口の拡大の各面で大きな成果が得られ、今後の取組の足がかりとなったため。

今後の取り組み

本事業で構築した協働体制を生かし、地域住民や地域外参加者と連携した登山道整備を継続する。あわせて、研修の継続により担い手を育成し、近自然工法による持続可能な整備を定着させる。また、情報発信を継続して認知向上と関係人口の拡大を図る。財源は、イベント収益、会費寄付、企業協賛等を組み合わせ、継続的な活動体制の確立を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある